

上田市立美術館コレクション展

# 〈上田ゆかりの作家たち〉

会期 2015年5月30日(土)～8月23日(日)  
9:00～17:00 (入場は16:30まで) 休館日:火曜日

会場 上田市立美術館 2階 展示室

(戦国無双の刀剣展チケットで入場可)

※ 本展のみの入場券は 一般 300円、高校生以上の生徒・学生 200円、  
小・中学生 100円、障がい者・介助者 70円 (団体割引あり)

「戦国無双の刀剣展」同時開催!



Kanae Yamamoto

山本 鼎

Tsuruzo Ishii

石井 鶴三

Harry Kinji Shigeta

ハリー・K・シゲタ

Naondo Nakamura

中村 直人

Shizue Hayashi

林 倭衛



上田市立美術館

長野県上田市天神 3-15-15 TEL.0268-27-2300

<https://www.santomyuze.com/>

# 〈上田ゆかりの作家たち〉

この5人は、ここ上田が生んだ代表的な郷土作家であり、上田市立美術館において主要顕彰美術家として位置付ける作家たちです。



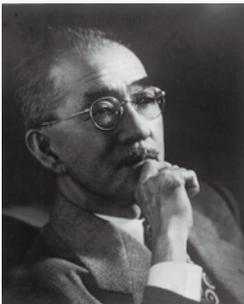
## 山本 鼎 (やまもと かなえ)

洋画家・版画家・教育者 1882-1946 (明治15-昭和21)  
愛知県岡崎市出身の山本鼎は、医師の父が上田市大屋に医院を開業し、一家で移住。東京美術学校在学中から新進気鋭の版画家として注目され、絵師、彫師、刷師の三者を一人で行う創作版画を確立しました。1912 (明治45) 年にパリへ留学し、帰国後の1918 (大正7) 年には、上田市で子どもたちに自由に絵を描くことの尊さを教える児童自由画教育運動を提唱。1919 (大正8) 年には農民美術練習所を開講し、農民たちの生活を豊かにするため、工芸品をつくる農民美術運動を推進し、全国へ広めました。



## 石井鶴三 (いしい つるぞう)

彫刻家・洋画家・版画家・挿絵画家 1887-1973 (明治20-昭和48)  
父も祖父も画家で、長兄は洋画家の石井柏亭という美術一家に生まれた石井鶴三は、東京美術学校を卒業し、文展、再興院展、二科会、春陽会などで活躍しました。東京藝術大学教授、日本版画協会会長などを歴任し、相撲通としても知られ、横綱審議会委員なども務めました。鶴三は1924 (大正13) 年、小泉上田教育会の教師向け彫塑講習会の講師として招かれ初めて上田を訪れると、以降47年間講師を続ける中で、受講生とともに多くの作品を残しました。

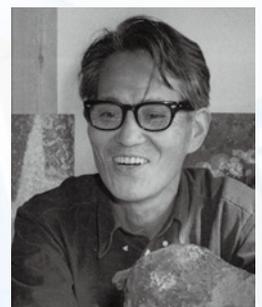


## ハリー・K・シゲタ

写真家 1887-1963 (明治20-昭和38)  
現在の上田市原町に生まれたシゲタ (重田欣二) は、上田中学 (現上田高等学校) を中退し、15歳で単身アメリカに渡りました。美術学校で美術を広く学び、写真スタジオに勤めながら写真技術を習得し、プロの写真家への道を進みました。シゲタは独自のテクニックで肖像写真を確立し、デリケートな手法を研究して写真の修整技術を完成。シカゴにて商業写真家として大きく成功を収め、1949 (昭和24) 年、アメリカ写真学会から特別名誉会員に推挙され、同年ロンドン国際写真コンペティションでは特賞を受けました。

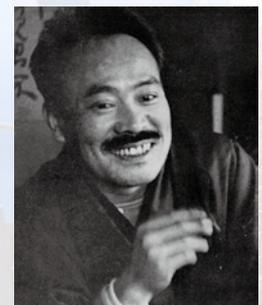
## 中村直人 (なかむら なおんど)

彫刻家・洋画家・日本画家 1905-1981 (明治38-昭和56)  
上田市神川出身の中村直人は、山本鼎の紹介で上京し、吉田白嶺の木心社に入門。木彫の指導を受け、1926 (大正15) 年に院展で初入選し、以後連続入選を果すと、1936 (昭和11) 年に院展の同人に推挙され、審査員を務めました。戦時中は、横山大観の推薦により従軍作家として活躍し、戦後は藤田嗣治の勧めで家族をあげてパリへ移住。画家に転身し、大成功を収めました。1964 (昭和39) 年に帰国した直人は、二科会で活躍し、1980 (昭和55) 年に同展で内閣総理大臣賞を受賞しました。



## 林 倭衛 (はやし しずえ)

洋画家 1895-1945 (明治28-昭和20)  
上田市常磐城に生まれた林倭衛は、旧士族出身の父が製紙工場の経営に失敗し、一家離散を経験。15歳で東京の印刷会社の給仕となり、日本水彩画会研究所夜間部で学びました。1916 (大正5) 年に二科展で初入選し、1918 (大正7) 年には二科賞を受賞。翌年には社会主義者の大杉栄をモデルに描いた「出獄の日のO氏」を出品し、警視庁から撤去命令を受け、一躍画壇話題の中心人物となりました。1921 (大正10) 年に渡仏し、帰国後は春陽会で活躍。新文展の審査員としても活躍しました。



- ◆出品作品
- 山本鼎《ブルーニユの入江》1917 (大正6) 年 木版・紙
  - 石井鶴三《老婦袒裊》1936 (昭和11) 年 ブロンズ
  - ハリー・K・シゲタ《渦巻》1948年 ゼラチンシルバープリント
  - 中村直人《赤い肩掛けの女》1964 (昭和39) 年 グアッシュ・紙
  - 林倭衛《フランスの女》1922 (大正11) 年 油彩・カンヴァス ほか